

ちゃんとかわら版

恵庭・緑町町内会で「おうち焼き鳥」 暑い夏に負けじと約450本を配布



恵庭市中心部にある緑町町内会(内山英雄会長)が1昨年から実施している夏の人気イベント「おうち焼き鳥」が7月20日、すみれ公園(緑町2)で実施されました。コロナ禍による影響で、令和2年から中断している野外親睦会の代替イベントとして、一昨年から実施している町内会員への還元行事。今年も61世帯171人が参加し、無料配布分と有料追加分を合わせた約450本の焼き鳥を笑顔で受け取りました。

この日は内山会長ら町内役員3人と、町内の居酒屋「こんどう家」のキッチンカーが登場。事前申込を済ませた町内会員が午前10時半の配布開始とともに続々と来場しました。そこで内山会長ら町内役員が協議し、「中止となった行事に代わる町内会員向けの楽しいイベントを考えよう」と検討を重ね、令和3年度はジジスカン食材を提供して多くの世帯に喜ばれました。翌年からは、夏祭りの風情を楽しんでもらうべく焼き鳥配布へと変更して、今年で3回目の実施となりました。

この日は内山会長ら町内役員3人と、町内の居酒屋「こんどう家」のキッチンカーが登場。事前申込を済ませた町内会員が午前10時半の配布開始とともに続々と来場しました。そこで内山会長ら町内役員が協議し、「中止となった行事に代わる町内会員向けの楽しいイベントを考えよう」と検討を重ね、令和3年度はジジスカン食材を提供して多くの世帯に喜ばれました。翌年からは、夏祭りの風情を楽しんでもらうべく焼き鳥配布へと変更して、今年で3回目の実施となりました。

この日は内山会長ら町内役員3人と、町内の居酒屋「こんどう家」のキッチンカーが登場。事前申込を済ませた町内会員が午前10時半の配布開始とともに続々と来場しました。そこで内山会長ら町内役員が協議し、「中止となった行事に代わる町内会員向けの楽しいイベントを考えよう」と検討を重ね、令和3年度はジジスカン食材を提供して多くの世帯に喜ばれました。翌年からは、夏祭りの風情を楽しんでもらうべく焼き鳥配布へと変更して、今年で3回目の実施となりました。

千歳安心な街づくり協議会(白木松敏会長、写真左)が主催する「千歳歡樂街夏まつり2024」が7月13日、千歳市清水町2の酔い街通りで開催されました。通りを歩行者天国にしてカラオケ大会などを開催する同イベントは、千歳市民夏まつりの前夜祭として

2016年から実施され、今年で第7回目となります。同協議会イベント推進委員会の荒木美枝委員長が「千歳市民夏まつりの前夜祭として定着しました、千歳歡樂街夏まつりにご来場いただきありがとうございます」とお話ししています。どうぞ一緒に楽しい夜をお過ごしください」と開会のあいさつ。続いて同協議会の佐伯昌代副会長が乾杯の音頭を取りました。

同日は天候にも恵まれ、多くの来場者でにぎわいました。祭り会場には縁日コーナーも設置され、訪れた人々がビールや焼き鳥、枝豆や焼きそばを味わう姿も見られました。

同日は天候にも恵まれ、多くの来場者でにぎわいました。祭り会場には縁日コーナーも設置され、訪れた人々がビールや焼き鳥、枝豆や焼きそばを味わう姿も見られました。



カラオケ大会開始前に駆け付けた

千歳歡樂街夏まつり2024 カラオケ大会で自慢の歌声披露

北都プロレス・北の五郎レフェリーが司会を務めるカラオケ大会は、市内飲食店や企業関係者が多数出場し、次々と自慢の歌声を披露。ゲストの川嶋まりさんと平島賢治さんによるステージでは、来場者が大きな声援と拍手を送り、千歳の夏恒例の祭りは大きな盛り上がりを見せていました。

北都プロレス・北の五郎レフェリーが司会を務めるカラオケ大会は、市内飲食店や企業関係者が多数出場し、次々と自慢の歌声を披露。ゲストの川嶋まりさんと平島賢治さんによるステージでは、来場者が大きな声援と拍手を送り、千歳の夏恒例の祭りは大きな盛り上がりを見せていました。

北都プロレス・北の五郎レフェリーが司会を務めるカラオケ大会は、市内飲食店や企業関係者が多数出場し、次々と自慢の歌声を披露。ゲストの川嶋まりさんと平島賢治さんによるステージでは、来場者が大きな声援と拍手を送り、千歳の夏恒例の祭りは大きな盛り上がりを見せていました。

この日は内山会長ら町内役員3人と、町内の居酒屋「こんどう家」のキッチンカーが登場。事前申込を済ませた町内会員が午前10時半の配布開始とともに続々と来場しました。そこで内山会長ら町内役員が協議し、「中止となった行事に代わる町内会員向けの楽しいイベントを考えよう」と検討を重ね、令和3年度はジジスカン食材を提供して多くの世帯に喜ばれました。翌年からは、夏祭りの風情を楽しんでもらうべく焼き鳥配布へと変更して、今年で3回目の実施となりました。

この日は内山会長ら町内役員3人と、町内の居酒屋「こんどう家」のキッチンカーが登場。事前申込を済ませた町内会員が午前10時半の配布開始とともに続々と来場しました。そこで内山会長ら町内役員が協議し、「中止となった行事に代わる町内会員向けの楽しいイベントを考えよう」と検討を重ね、令和3年度はジジスカン食材を提供して多くの世帯に喜ばれました。翌年からは、夏祭りの風情を楽しんでもらうべく焼き鳥配布へと変更して、今年で3回目の実施となりました。

この日は内山会長ら町内役員3人と、町内の居酒屋「こんどう家」のキッチンカーが登場。事前申込を済ませた町内会員が午前10時半の配布開始とともに続々と来場しました。そこで内山会長ら町内役員が協議し、「中止となった行事に代わる町内会員向けの楽しいイベントを考えよう」と検討を重ね、令和3年度はジジスカン食材を提供して多くの世帯に喜ばれました。翌年からは、夏祭りの風情を楽しんでもらうべく焼き鳥配布へと変更して、今年で3回目の実施となりました。

熊本県PRキャラクター「くまモン」 千歳市環境整備事業協同組合を訪問



熊本県のPRマスコットキャラクターとして、抜群の人気と知名度を誇る「くまモン」が7月19日、北海道に上陸。令和2年7月豪雨で壊滅的な被害に見舞われた熊本県にいち早く義援金30万円を贈った千歳市環境整備事業協同組合(荃津俊爾代表理事)を訪問しました。くまモンは、荃津代表理事に色紙を手渡すなど感謝の気持ちを表現しました。

くまモンは、熊本県多良木町と姉妹都市提携を結ぶ南幌町で7月20日に開かれる「第11回商工会ふれあいまつり」参加ブース出展応援のためにこの日來道。南幌町入り前に、4年前の豪雨災害から復興を目指す同県にいち早く救いの手を差し伸べた同組合へあいさつに伺うことを決め、くまモンら4人の事務所来訪が実現しました。

くまモンは、熊本県多良木町と姉妹都市提携を結ぶ南幌町で7月20日に開かれる「第11回商工会ふれあいまつり」参加ブース出展応援のためにこの日來道。南幌町入り前に、4年前の豪雨災害から復興を目指す同県にいち早く救いの手を差し伸べた同組合へあいさつに伺うことを決め、くまモンら4人の事務所来訪が実現しました。

くまモンは、熊本県多良木町と姉妹都市提携を結ぶ南幌町で7月20日に開かれる「第11回商工会ふれあいまつり」参加ブース出展応援のためにこの日來道。南幌町入り前に、4年前の豪雨災害から復興を目指す同県にいち早く救いの手を差し伸べた同組合へあいさつに伺うことを決め、くまモンら4人の事務所来訪が実現しました。

くまモンは、熊本県多良木町と姉妹都市提携を結ぶ南幌町で7月20日に開かれる「第11回商工会ふれあいまつり」参加ブース出展応援のためにこの日來道。南幌町入り前に、4年前の豪雨災害から復興を目指す同県にいち早く救いの手を差し伸べた同組合へあいさつに伺うことを決め、くまモンら4人の事務所来訪が実現しました。

ちゃんとdeチャット

後世に残したい「北海道の風物詩」

- ◆わが町、千歳市のインディアン水車での鮭の捕獲と千歳川鮭の遡上です。(T・Yさん 36歳 男性)
- ◆学校の校庭屋外スケートリンク(K・Iさん 45歳 男性)
- ◆人生で10回、スケートをしたことがない女です…。それも屋外だなんて衝撃でした!

- ◆なんと言ってもジンギスカン鍋で焼くジンギスカンとお野菜、うどんは、いつまでも残したいです。(R・Kさん 50歳 女性)
- ◆北海道とえば雪…! 雪像…さっぽろ雪まつりは、やはり北海道ならではの感があります!(S・Oさん 36歳 女性)

- ◆子供盆踊り♪しゃんこしゃんこ♪輪になってみんなで踊って楽しかった(S・Sさん 63歳 女性)
- ◆ママさんダンブ
- ◆花見でジンギスカン
- ◆手作りのイクラ漬け